

1. 件名:MHI 原子力研究開発株式会社の核燃料物質使用変更許可申請に係る行政相談
2. 日時:令和6年2月6日(火) 10時00分~11時00分
3. 場所:原子力規制庁 10階会議卓 ※テレビ会議により実施
4. 出席者
原子力規制庁
原子力規制部審査グループ研究炉等審査部門
立元管理官補佐、本多主任安全審査官、水野係員、瀬尾係員
MHI 原子力研究開発株式会社
安全管理部 部長 他4名
第二研究部 部長 他1名
5. 自動文字起こし結果
別紙のとおり
※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
6. 提出資料
・核燃料物質使用変更許可申請書の変更内容について

以上

時間	自動文字起こし結果
0:00:02	はい、よろしく申し上げます。
0:00:05	それでは
0:00:07	資料の方のご説明をお願いいたします。
0:00:11	はい。MDCウワダイです。早速ですが、資料の方共有させていただきます。
0:00:31	資料共有できておりますでしょうか。
0:00:35	原子力規制庁すいませんはいしっかりと見えております。
0:00:39	はい、エヌ・ピー・シーウワダイです。それでは、2024年2月6日、核燃料物質使用変更許可申請書の変更内容についてということで、
0:00:51	資料の方ご説明させていただきたいと思います。
0:00:55	まず1ページ、2ページ目ですね、変更の概要といったところで、今回変更内容2点ございます。
0:01:04	1点目が、PM、II、燃料デブリの取り扱い追加しております。こちらはF棟、燃料ホットラボ施設、及び、
0:01:16	燃料実験施設等を対象としております。こちら概要ですが、燃料デブリ取扱技術の確立を目的に、
0:01:26	TMI2号機、事故により発生した燃料デブリ、こちらの資料を新たに受け入れを行いまして、モックアップ試験を実施いたすために変更としております。
0:01:40	2点目が、一応ビリビリ、こちらの汚染物の取り扱い追加ということで、同じケース等々等が対象としております。
0:01:50	令和4年6月1日付、A2で許可を受けました1年燃料デブリ取り扱いに関しまして、その汚染物を新たに受入れることで、
0:02:02	ドイツ決議を用いた分析を実施するといったことが目的としております。上記1の取扱追加こちらのために、燃料ホットラボ施設埠頭及び燃料核実験施設等、
0:02:17	に関する核燃料物の集荷を変更いたします。こちらを目的としております。
0:02:27	まず①番についてご説明させていただきたいと思います。
0:02:32	1-1ということで、経営枚数の年度作り取扱追加。
0:02:37	こちらの変更の内容としまして事象の目的ですね、こちらはええとて枚数A系毎に大きい事故により発生した人グリグリ資料以下TMI塗りと呼びます。
0:02:51	こちらを受け入れモックアップ試験を実施することで、燃料デブリの取り扱い率を確立するといったことを目的としております。
0:03:02	今回、ATMマイニングデブリの取り扱いに関しましては、1F燃料デブリの使用目的等々様であるため、既許可の、1F燃料デブリの使用の目的。
0:03:14	当然、久野津田番号で言いますと、主要の目的番号6ですね、こちらにTMI燃料デブリに関する記載を追記する予定でございます。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:03:27	こちらの使用場所は先ほどもおっしゃいましたが、施行令 41 条該当施設と、施行令 41 条非該当施設それぞれで、
0:03:38	中央の目的と記載をする予定でございます。
0:03:46	続きまして年間予定使用料です。
0:03:50	検討に関しましては、TMI燃料デブリ取扱量として、新たに項目を追加する予定でございます。
0:04:00	一方、等に関しましては、既存のすでに記載があります使用済み燃料、堰濃縮度 20%未満、こちらの中に包含する形としようと考えております。
0:04:15	衛藤に関しましては、F棟にて枚数を行い、許可量以下まで希釈をした溶液に影響に、搬送する予定です。
0:04:25	なお、F棟における年間予定使用量に関しましては、最大存在量、野辺取扱量ともに、白炭以上の枠内にて新たに追加をして、
0:04:37	使用済み燃料もしくは 5%未満の年間使用予定量を減少させた上で、濃縮度 5%未満の使用済み燃料の、こちらの全量を変更しないように、
0:04:51	新たに追加しようと考えております。
0:04:57	次のページいきます。
0:04:59	こちらの周方向です。
0:05:02	金内容につきましては、TMIペリー燃料デブリ取り扱いに関して、1F燃料デブリの使用の方法と同様であるため、菊川の 1F燃料デブリの使用の方法、こちら目的番号 6 に、
0:05:17	テーマ入れるに関する記載を追記する予定でございます。
0:05:23	安全対策としましては、精米燃料デブリは核燃料物質の種類として、左記濃縮度 5%未満の超寿命及び 1F燃料デブリと同等であり、
0:05:33	取り扱いをもう聞くかの範囲内で取り扱うこととしております。佐瀬現状の設備の運用方法に基づき、管理、
0:05:43	運用することによって、安全に取り扱うことが可能であると、弊社考えております。
0:05:53	こちらが、取り扱いに関する簡単なフローを説明しております。
0:05:59	まずは燃料ホットラボにて車両の搬入にて農林族に資料を運搬いたします。
0:06:07	運搬のサービスエリアの中に搬入をして、輸送用に卸し、見下ろし後、各設備に受け入れを行いまして、それぞれの資料の、
0:06:21	視点を、実施書をいきます。
0:06:24	計 2 基のNaFせつないで飼料用地下液体笠毛に関しましては、構内輸送を実施し、燃料各自建設、こちらの方に構内輸送を実施し、
0:06:37	放送の測定等の分析を行う予定としております。
0:06:48	今のがTMI通燃料デブリの取扱追加に関する説明でございます。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:06:55	続いて②ということで、一応燃料デブリ汚染物の取り扱い追加でございます。
0:07:01	こちらの使用の目的方法につきましては、
0:07:05	一応燃料デブリ汚染物の取り扱いに関して、1F燃料デブリの手法の目的と同様であるため、こちらでも既許可の一部燃料デブリの使用の目的に、
0:07:16	燃料デブリ汚染物に関する記載を追記する予定でございます。
0:07:22	汚染物の取り扱いに関しましては、塩野松瀬、宇都栄三を予定しております。
0:07:30	また、年間予定収量に関しましてもすでに許可を取得している1F燃料デブリの民間予定終了の範囲にて取り扱いを行う予定でございます。
0:07:43	休暇の年間予定終了につきましては、下記に書き書いてあります通り、F等で最外層材料、延べ取扱量ともニーズが見る。
0:07:56	等に関しましては、制限存在量、延べ取扱量は0.1グラム、普段、プールで、括弧で、6.0の中の8乗ベクレルとしております。
0:08:09	こちらが、20年度デブリ汚染物の取り扱いについての概要説明となります。
0:08:15	資料の説明は以上となります。
0:08:21	原子力規制庁瀬尾です。ご説明ありがとうございました。
0:08:29	それでは質問事項というか確認事項の方に移らせていただこうと思います。
0:08:43	と今回確認事項についてとお話をした質問といいますかさせていただきますけれども。
0:08:50	藤正志、確認事項として質問、
0:08:53	させていただきます内容の中で面談資料、今後の申請後に面談資料に行く具体的な内容を記載させていただきたいものに関しましては
0:09:04	その旨をお伝えさせていただきますその都度お伝えさせていただきますので、よろしくお願ひいたします。
0:09:13	まず、原子力規制庁清です。まず面談資料の1ページ目になります。
0:09:27	今回TMI通燃料デブリの取り扱いを追加するとして
0:09:33	不定等に、取り扱いに追加をすると、
0:09:39	する予定となっているんですけども、こちらのPMIつつ燃料デブリというのはもともとどこから受け入れるものなのでしょうか。
0:09:50	あの、
0:09:53	弁理士ウワダイでございます。
0:09:56	こちらに関しましては、JAEAさんの方にて
0:10:02	から、受け入れを予定しております。
0:10:09	原子力規制庁清です。ありがとうございます。先ほど等、今
0:10:17	その後、JAからの受け取りということで理解いたしましたゆより詳しい何ていうんですかね

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:10:27	どこのこの供給で例えばですけどお笑い供給するかなってというような内容というのは、
0:10:38	要求していただくことは可能でしょうか。
0:10:44	NDCウワダイでございます。すいません。資料の方では説明が抜けておりましたが、口頭でご説明させていただき説明まではよろしいでしょうか。
0:10:55	はい。よろしく願いいたします。
0:10:57	こちらにつきましては現在原核経営JA原価計算の方で、保有しております経営米燃料デブリに関しまして、
0:11:09	1度、JAEA大洗さんの方に輸送いたしまして、その後、JAOIさんの方から、当社NTCの方に、
0:11:21	送られてくるという話、計画をしております。
0:11:28	原子力規制庁線です。
0:11:33	我が原価県が持っていたものを一度大洗の方に持って行ってそこからまたNECさんの方に運搬するというような流れ。
0:11:44	理解いたしました。ありがとうございます。こちらの方なんですけども今後申請していただいた後の面談資料に記載させて記載していただきたいと存じます。
0:12:01	DCMが来月を廃止をいたしました。
0:12:06	原子力規制庁セオです。ありがとうございます。
0:12:09	江藤原子力規制庁清です。どうぞ。
0:12:13	岩瀬。
0:12:15	TMIつつ燃料デブリの衛藤取り扱いの追加に関わることなんですけれども。
0:12:21	今回は燃料デブリの追加を見て、燃料、TMS、燃料デブリ汚染物の取り扱いは、
0:12:32	あるのでしょうか。
0:12:34	ほぼまた今後予定されている言葉でございますでしょうか。
0:12:46	NDC部荒井でございます。今回の申請につきましてp枚数燃料デブリの受け入れへ行ったところで、今現段階では、K枚数に関しましては、汚染物の受け入れの予定はございません。
0:13:03	以上です。
0:13:07	原子力規制庁セオですありがとうございます。
0:13:11	は岩尾所ってTMI通燃料デブリの井上と、計数のものに関しては燃料電気の受け入れのみで、デブリ汚染物に関しては、今のところは予定がないということを理解いたしましてありがとうございます。
0:13:34	原子力規制庁さん。
0:13:36	同じく1ページのですね丸一井のTIⅡ燃料デブリの取り扱い。
0:13:47	Aと、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:13:49	記載みんな記載の中になるんですけれども今回燃料デブリ資料新たに入れます モックアップ試験を実施すると、記載がある箇所になるんですけれども。
0:14:01	こちらもうモックアップ試験とはどのようなことを行うものなのでしょうか。
0:14:17	返事しコウサカと申します。深く試験の概要を簡単にご説明しますが、先ほどちょ っとフロー図にもありました通りですね。
0:14:29	答の試験として、
0:14:34	資料のですね、組織観察おもに組織観察として、具体的には、光学顕微鏡とか電 子顕微鏡を用いました組織を観察し、その
0:14:48	現存の分析をするといったそういった答えの、分析を、が一つ。それからもう一つ は、この表にあります通り、藤の方に希釈した、溶液で溶解した溶液を、
0:15:03	運び込みまして、そのデブリの中にあります、微量化学成分ですね、元素成分そ れから、同位体組成そういった、
0:15:15	デブリの成分についてですね分析をする。
0:15:19	それ、
0:15:22	技術をですね確認するということが、今回のこの後各試験の主な内容となっております。
0:15:30	以上です。
0:15:44	原子力規制庁さんです。ご説明いただきありがとうございます。
0:15:55	でも、
0:15:56	都市圏に関する、今回先ほど、
0:16:01	ざっくりとした説明をしていただいたんですけれども、今後の、こちらの方は今後の 申請後の面談にて、
0:16:09	金戸牛尾古瀬の面談資料に、ちょっと具体的な
0:16:15	資料方法ですね特集の方を記載していただくことは可能でしょうか。
0:16:25	はい。今申し上げた程度の代表ということで、記載はさせていただきたいと思いま す。
0:16:38	原子力規制庁布施です。ありがとうございます。
0:16:49	ではそれで次の質問に移らせていただきますと同じくこの1ページのですね等 ②ですね、ここが1F燃料デブリ汚染物の取り扱いの追加と。
0:17:01	いうことを予定されていると。
0:17:03	記載がございますが、ちょっと1F燃料デブリ汚染物とその具体的な中身ですか ね、こちらについて
0:17:12	ご説明していただきたいと存じます。
0:17:16	NEC、ウワダイでございます。こちらが想定している資料につきましてですね、直 接、こちらにつきましては直接、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:17:27	1年の発電所から出る燃料ではなくて、それに付随するような
0:17:36	液体試料や、その周辺にあります堆積物、その1Fの事故によって、汚染の可能性のある核燃料物質によって汚染の可能性のある資料。
0:17:49	こちらに関して、受け入れを行って、分析を行うといったところで、そちらを対象としております。また、
0:17:59	タツモトである
0:18:02	発電所さんの方からですね計量管理できない、計量管理の対象としていない資料に関して、本汚染物の対象として考えております。以上です。
0:18:27	原子力規制庁瀬尾です。ご説明ありがとうございます。江藤。それでは1分上で稜線物というのは今回、1体と来た
0:18:38	の両方が、
0:18:41	構成物に該当して、
0:18:43	ビルと、
0:18:45	かつそれはその発電所から直接出たものではなくてその周辺の、
0:18:52	何て言いますかね蓄積率といいますかそういったものであったりというような理解をいたしました。
0:19:13	ND将来でございます。すいません。補足をさせていただきます。先ほど発電所周辺とおっしゃいましたが、そちらの方を訂正させていただきます、
0:19:24	発電所の中間元原子炉の周辺と言った方がいいですかね。正しくは、原子炉周辺にある
0:19:33	例えばコンクリートとか、その他の環境試料とか、先ほど宗さんの方がおっしゃいました蓄積物とか、そういったものが対象としております。
0:19:49	原子力規制庁セオの方をすぐありがとうございます。
0:19:58	原子力規制庁そうです。すいません。こちらの1分曜日論戦物の中身についてもですね、今後の面談で使用する資料に記載させて記載していただきたく存じます。
0:20:12	どうぞよろしいでしょうか。
0:20:15	NDCウワダイです。敗訴いたしました。
0:20:20	炎症規制庁セオです。ありがとうございます。
0:20:25	本田ですけどいいですか。
0:20:30	思います。聞いております。
0:20:33	規制庁の本田ですけど今のウワダイさんから、最後に補足でいただいたやつはイメージができるんだけど、
0:20:42	名前のつけ方ってこのデブリ汚染物っていうことになるの。なんかそれちょっと違うような気がしてくるんだけど。
0:20:55	NTCウワダイです。江藤久野考えはその1燃料デブリにとって、汚染されたもの。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:21:06	といった考え方をすると、こそ。
0:21:10	一部事項由来の汚染物。
0:21:15	というのは1年レベル汚染物といったところで名総括しておりますが、津田の他に たとえばあれば、ちょっと名称変更というのも、間考えればなと思っておりますが、
0:21:28	或いは、規制庁の方ですありがとうございます。この手の汚染物取り扱うっていう のは、あれですよその次、NDCさはないのかもしれないけど、他のね。
0:21:39	いわゆる原子力機構とかっていうのは、
0:21:43	泊研究所でもう、事故当初、事故発生直後じゃないけど事故発生した後に何かい ろんな、
0:21:51	瓦れきとか土壌とかコンクリートを受け入れていろんな分析されているのをご存 知だと思うんだけど。
0:22:00	そういう、
0:22:01	ところのここ、もしねそのNDCさんが、今回変更しようとしている物と、
0:22:10	原子力機構さんがすでにいろんな研究所の各拠点の各施設、建物施設で、
0:22:18	使用の目的や使用の方法で、
0:22:22	やっているものが同一のものであればなるべく、こうなるべく表現は合わせたほう がいいのかなっていう気はしてるんですけど。
0:22:35	それはまずまず5を、
0:22:38	減少機構が、そういったコンクリート1Fから出たコンクリートとか土壌っていうのを、 分析対象の資料として扱うことになってるってことはご存知ですか。
0:22:53	エヌ・ピー・シー荒井です。そちらに関してはまずしております。そうですか。
0:22:58	とりえず規制庁の問題ですありがとうございますそしたら今、今回、NDCさんが ②でやろうとしていることと、今承知しておりますっていうことの、物としては窓同一 のものっていうふうに理解していいんでしょうか。
0:23:18	エヌ・ピー・シーの村井です。本田さんおっしゃる通り同一のものも今回のものに含 まれております。そうなんです。わかりました。
0:23:28	規制庁の金ですわかりましたの名称の方は、同一のものだっていうNDCさんご認 識が今ね確認できたんで名称の方はね。
0:23:41	それぞれ、
0:23:42	ちょっと
0:23:43	ちょっと先走って申し上げちゃいましたけど名称の方はそれぞれの事業者さんが、
0:23:50	付けるべきものかなというふうなことも考えられるんでちょっと、もしご検討して変 更が可能であればなるべくここを、
0:23:58	表現というか同じものを指すのであれば
0:24:06	していただきたいなどはちょっと、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:24:08	コメントとしてさせさせていただきます。
0:24:11	以上です。
0:24:15	NDCRISへアドバイスいただきありがとうございます。ちょっと様の方で検討として、申請の際及び面談の際や、主修正なりなんなりというので、ちょっと対応していきたいと。
0:24:28	考えております。ありがとうございます。
0:24:44	原子力規制庁さをです。へえ。それではどう、続いての確認事項に移らせていただき、
0:24:53	ます。
0:24:55	ちょっとごめんなさい、一応末松確認になるんですけども今回1ページ目のお話なんですけれども、TMI通燃料デブリの、
0:25:06	を受け入れてモックアップした先ほどご説明いただいてモックアップ試験を実施するというので、新しくその分析を行うに当たって別所鈴木を新たに追加するということは、特に
0:25:21	その方針としてはないということなのでしょうか。
0:25:27	NDCウワダイです。宗さんがおっしゃる通り、新しく設備機器を追加する予定は、特にございません。それに伴った新たな試験ということも、今既存
0:25:43	の許可の範囲内で行う予定としております。
0:25:49	原子力規制庁朝田です。ありがとうございます。
0:26:14	原子力規制庁さんです。
0:26:18	衛藤都築についての確認事項に移らせていただきます。2ページ目に移らせていただきます。
0:26:28	PMI数免除レベルの取り扱いの追加の者等、
0:26:32	記載がある部分ですね、ごめんなさいこちらはモックアップ試験のきことに関しての質問があるんですけども。
0:26:41	特産今回モックアップ試験を実施するというのと、それからそのモックアップ試験を実施することで燃料デブリの取り扱いの技術を確認した確立すると。
0:26:52	というような記載があるんですけどもこちらの関係性といい、いいですかそのモックアップ試験。
0:26:59	を実施することによって、
0:27:02	燃料デブリの取り扱い技術を確認することが5番、と私はちょっと理解が
0:27:10	あまりちょっとできてない部分で、戸惑う関係性といいますか。
0:27:18	そう。
0:27:28	NDCコウサカでございます。少しく、補足させていただきます。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:27:36	現状でグリーの分析に関しまして我々はですね他のJAさん、他の機関とも協力しながら、今まで
0:27:47	研究を進めてきたんですが、過去の国のプロジェクトの中では、
0:27:55	今後の燃料デブリを使う。
0:27:58	景気はまだなくて、今まではそのために、麦のですね、現状のデブリを作って、分析の技術をいろいろ検討してきたという経緯がございます。
0:28:11	今回は、実物の燃料デブリを受入れるのは、今回が初めてということになりますので、池チーフの燃料デブリを受入れる場合に、まず、
0:28:24	ある程度、実情が過去にわかっているTMI燃料デブリを、まず関係機関で受け入れて、今まで
0:28:36	そういう意味では検討してきた分析技術が、ちゃんと実際の照射された燃料デブリでも適用できるかどうか。
0:28:48	そこをまず確認していこうというのが、今回のモックアップ試験の趣旨でございます。で、さらにこれをやった上で、
0:28:58	今度は本当に1Fから出てくる燃料デブリに、その技術を適用していこうという、そういう基調の流れで考えてるところでございます。
0:29:11	原子力規制庁、澤邊先生のご説明はいただきありがとうございます。
0:29:16	それでは今回はそのモックアップ試験の実施というのは今まで等、燃料デブリの取り扱いというものを模擬。
0:29:23	的なものでやっていたんですけれども今回実際の燃料デブリを受け入れて、それがあると今まで江藤野木の燃料で、レベルみたいなものでやっていた。
0:29:37	ことを、実際の燃料でベリーで行ってその技術的確認といいますか、実際にそれが
0:29:45	今までやってきたことが
0:29:48	事実上といいますか。
0:29:51	実際に
0:29:53	予約できるのかということを確認するために、主にそれを確認するために行うということを理解いたしましたありがとうございます。
0:30:16	衛藤、こちらは先ほどご説明いただいた、
0:30:22	事項ですね、衛藤今後の面談資料の方に記載していただくことは可能でしょうか。
0:30:39	配NDCは来月末、こちらの方面談資料の方に記載をさせていただこうと思いません。
0:30:47	原子力規制庁清です。ありがとうございます。
0:30:51	木曾。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:30:57	今日では次の確認事項に移らせていただきます。原子力規制庁の布施です。TYII 燃料デブリの取り扱いについてどう今、平出 2 ページのお話になるんですけどもこちらの、
0:31:13	使用目的の次の丸
0:31:16	ワクチンと使用の場所についての記載がございまして前埠頭と藤。
0:31:22	てるんですけども、こちらの使用の場所としてはそのF棟と、すべての、
0:31:28	世帯すべての場所でます使用するというような、
0:31:35	理解でよろしいでしょうか。
0:31:40	NDCウワダイでございます。こちらに関しましては、すいません。ちょっと何度も同じような発言をしてしまうんですが、1F人情で釣り取り扱いのときの、
0:31:53	使用の方法や、信号設備を踏襲して、行う予定ですので、例えば燃料ホットラボへストーリーますと、
0:32:04	プール内での使用は行いません。また、映像に関しましても、分析設備以外のところでの取扱いは、今のところ検討はしておりません。以上です。
0:32:21	原子力規制庁瀬尾です。ご説明いただきありがとうございます。今回 1F、燃料デブリの訴訟の目的のところに記載を追加することになっているので、
0:32:34	また使用の場所についても既許可の、1F燃料デブリの取り扱い等同じ場所で行うということで理解いたしましてありがとうございます。
0:32:46	斎藤小熊ここ今後面談資料の話になってしまうんですけども、
0:32:55	鷺尾の場所として既許可の 1F燃料レベルと同じ場所であるということに記載していただくことは可能でしょうか。
0:33:06	NTC大洗です。廃止をいたしました。
0:33:11	原子力規制庁セオですありがとうございます。
0:33:41	原子力規制庁セオです。続いての確認事項に移らせていただきます。3 ページ目になりますね。
0:33:50	年間予定使用料の記載があるページとなります。こちらもですね。
0:33:57	米印を、
0:34:00	中のこのなお書きからになるんですけども。
0:34:04	なお書き以降につきます。ちょっと何ていうんですかね、もう私も私の理解が足りてないということで申し訳ないんですけども。
0:34:19	どういったことかと言うありがとうございます。理解できておりませんのでこちらについて、
0:34:25	ちょっとその申請後の面談でちょっと、
0:34:29	ご説明して、
0:34:31	いただきたいという古藤は今回

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:34:35	ご説明していただきたいんですけども、よろしいでしょうか。
0:34:41	エヌ・ピー・シーは荒井です。かしこまりました。まず、こちらのなお書き以降の、なお以降のところですね、こちらはF等の年間予定使用料、
0:34:53	低枚数燃料デブリを予定使用料を指しております、こちらについても、前回申請1Fリングレベルを水性したときのような、
0:35:05	形で、現在エヌ・ピー・シーで申請をしております。主要済み燃料の初期濃縮度5%未満の最大存在量。
0:35:18	これもとは、4000kgあったものなんですが、
0:35:24	燃料デブリの使用に関して、新たに項目を立つ者ということで、このシューズ任用、40 から 10 グラム敷いたもので、合計量は、主寿命の合計量は変わらないんですが、
0:35:40	こちらから 1 年レベルの分 10 グラムを減少させた上で、今、申請をしております。TMI数入力にも同様に、
0:35:52	踏襲済み燃料の、
0:35:54	災害存在量の中から、さらにTMI通燃料デブリ取扱予定表を、
0:36:03	差し引いて減少させた上で、
0:36:06	全体の線量、小豆燃料の全体量、こちらが変化しないような形で、申請をしたいと考えております。
0:36:18	先ほどの小澤さんの方からお話ございました。これについては申請後の面談及び申請時には、明確にわかるような表等にしてご説明させていただきたいと。
0:36:31	考えております。以上です。
0:36:34	原子力規制庁セオです。ご説明いただきありがとうございます。それではすみません申請後の面談では
0:36:42	ウェート記載とあるとご説明をすみませんよろしくお願いいたします。
0:37:01	原子力規制庁清です。続いての確認事項に移らせていただきます。次のページの 4 ページ目になりますね。
0:37:12	こちらの最初のあと使用の、
0:37:14	等々について、不安ですけども今回TMI燃料デブリの取り扱いを、町側の 1F燃料デブリの障防法の、
0:37:24	目的番号 6 ですね、こちらの方に追記する予定であるとしているんですけども。
0:37:31	真崎評価上ではやはり、
0:37:34	今 1F燃料レベルの取り扱いについては主役といいますかようなものを中心になっているものですので、
0:37:43	そのTMI普通燃料デブリ、
0:37:47	記載を追加するということを、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:37:51	であるならばその何ていうんすかねそ。
0:37:54	ちゃんとそのTMI通園量レビューと1燃料で減り、
0:38:01	首相の方向のP番号6で、使用しますということが明確にわかるような、衛藤。
0:38:10	記載を検討していただきたく存じます。
0:38:49	原子力規制庁サービス先生等、
0:38:53	ちょっと言葉足らずで大変申し訳ないんですけども、要は
0:39:00	目的番号6に今回TMI燃料デブリの庄野福田TEIで入力に関する記載を追加するということなんですけれども。
0:39:11	そこでちゃんと1F燃料デブリと、TMI燃料デブリ、
0:39:17	を使用しますと、そういったことがしっかりと読めるような、江藤北飯尾、検討していただきたいというような、
0:39:27	単純になります。
0:39:32	NBCMRIです。
0:39:34	こちらは使用の方法、目的も同じ同様ですが、そちらに1年以上デブリ取り扱いを記載するところに、
0:39:47	新たにPminレベルの内容を追加するんですが、その追加したことが明確にわかるような記載ぶりにして欲しいといったような要望でお間違いないでしょうか。
0:40:00	原子力規制庁せますとご理解の通りになります。その際に底樋等、
0:40:08	何て言うんすかね。言って小さい通燃料デブリの松崎節市長の方、追加管理局になるわけではなく
0:40:19	以前の
0:40:21	予備、
0:40:23	大丈夫だ等、一般の規模の1F燃料での仕様もちゃんと両方がちゃんと明確にわかるような記載にしていきたいというようなことになります。
0:40:35	エヌ・ピー・シー新井です。かしこまりました。
0:40:39	はい。すみません江藤減少規制庁の清です。ところで言葉足らず申し訳ございません。
0:40:47	ありがとうございます。一緒に。
0:40:53	次の確認事項に移らせていただきます。
0:41:05	TMI図面上でBのその取り扱いフローが記載された。
0:41:11	普通になりますねと整理になります。
0:41:15	こちらについてなんですけれども、
0:41:20	経常レフェリーを受け入れた後にそのサービスエリア、
0:41:24	下ろして各セルに、
0:41:30	なんか運ぶような、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:41:32	評価は運びに見えるんですけども、こちら
0:41:37	順番といいますか、例えばサービスエリアから最初に持っていくのがどのセルで、
0:41:45	という
0:41:48	流れですかねそういったものについて、ご説明していただけますでしょうか。
0:42:27	はい。NDC荒井でございます。都度、ご説明させていただきます。
0:42:33	まずサービスエリア、2間輸送用要求を、に下ろした後、
0:42:39	政府の特性の中に入れてまして、まずは受けを行います。
0:42:47	統計立つ資料に関しましては、
0:42:51	まずガンマ線スペクトル測定等を行って、
0:42:56	資料の作成を行います。
0:42:58	測定したものについては別な整理において、資料の加工、資料の取り出し、加工、及び説明を行い、
0:43:08	分析をする、試験をするための形を整えます。
0:43:15	その後ですね、また別なセルで、資料の業界やほか、資料の文書等を行って、
0:43:25	分析を整えていくと、いったような形です。また説明においては、材料特性分析と いったことで、主務の観察や、SEMの観察を予定しております。
0:43:38	飼料用液化液体化したものについては、
0:43:44	AF当該に搬送するために、構内輸送を行って、燃料実験室入学実験室の方に送 るような形としております。
0:43:55	以上です。
0:44:01	鉛直規制庁サービスご説明いただきありがとうございます。
0:44:07	それでは
0:44:08	画像上で言いますとこのサービスエリアからこう、
0:44:13	青井。
0:44:14	矢印になるんですかね。こちらでは最初に、
0:44:19	衛藤です。外観観察は生産する、今日、資料液体要するに最初は座間長沼行くよ うなが0になる。
0:44:32	ですかね。
0:45:00	あ、NBCウワダイでございます。これちょっと大変資料がちょっと不足し、内容が 不足して、大変恐縮なんですけど、こちらの順番ですね。
0:45:13	この左から書いてある順番に関しましては、セルの番号を示しているものではござ いけません。あくまで流れとして、この水色のものの部分から受け入れを行って、
0:45:27	それがこういったような形で動いていくといった動きを示している資料でございま す。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:45:34	もうそれですでに関しましては、ちょっと今回資料に記載を省略させていただいたので、ちょっと次回以降の申請時に、各セルでの、
0:45:46	取り扱いについてご説明させていただければと考えております。
0:45:51	以上です。
0:45:54	原子力規制庁セオです承知いたしました。それでは次回以降の前段で改めて詳しいな松尾永江流れですね、説明いただきたく存じますのでよろしく願いいたします。
0:46:15	原子力規制庁そうです。私からの
0:46:20	確認事項は以上となりますが、他原子力規制庁から、確認事項等ございますでしょうか。
0:46:31	よろしいですか。
0:46:36	原子力規制庁のミズノですよろしいですか。
0:46:44	原子力規制庁です。
0:46:48	聞こえてますか。
0:46:52	ミーシーウワダイで聞こえております。はい。ありがとうございます。
0:46:59	今ちょうどこの日、藤吉良館、映していただいているところなんですけど、先ほどちょっと上の方のF棟での話は結構あったかと思うんですけど。
0:47:11	資料へ来たリーカースタートに、その構内輸送するっていうそのまず、その等に行くまでの流れも一応示していただきたいのと、
0:47:23	あと等に行った後の、
0:47:25	資料の流れですね、何か閣内処理等がありますと先にそちらに通してから他の分析とされるのかなとちょっと思っていますので、
0:47:37	その辺の流れとかも、作業フローのまじう等ですね、示していただけると助かるなと思いましたのでよろしくお願いします。
0:47:48	MDCウワダイでございますかしこまりました。
0:47:52	先ほどの説明ですが、ちょっと補足をさせていただきますと、
0:47:57	裏に資料液体ですか、したのに関しましては、初生の主務、施設の再編扉ですねそちらから搬出を行いまして、
0:48:10	所定の運搬容器に入れた状態で構内運搬を行います。
0:48:16	5連覇行いました。資料に関しましては、
0:48:21	効果額の処理を行うために、トランスチャンパー内に搬入を行いまして、まずは資料の9種を行います。
0:48:31	公安文書社資料に関しましては、前処理を行った後、それぞれの分析質疑で分析を行うといったような流れとなっております。
0:48:41	こちらに関しましてはまた資料ほぼ、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:48:45	提示させていただきますので、また面談の際によろしくお願いいたします。
0:48:53	説明ありがとうございます。それではまた面談の際に、詳細に説明いただければと思います。
0:48:59	ですね。あと、規制庁の水野です。河野健ですけども、今構内輸送も含めてなのかもわからないですが、運搬する際の容器という話もございまして、
0:49:11	その、
0:49:12	すでにお笑い研の方では
0:49:15	の申請がされているような、県なんですけれども、その際に面談の中で、
0:49:23	今回その品質に関するようなお話といいますかいろんなところで分析する際に、
0:49:32	ある意味差が出ないように、の確認なのかなというふうに私の方で思っております、その時に運搬する容器も含めて、
0:49:41	ちょっと問題ないかみたいなことを確認するようなお話もちょっとございましたので、そのあたりの話も面談が申請されたというような檀の際に、教えていただければなと思いますよろしくお願いいたします。
0:50:00	峯岸小原様江藤アドバイザーありがとうございます。承知いたしました。
0:50:18	原子力規制庁布施です。他へと減少規制庁側から確認事項等ございますでしょうか。
0:50:28	すいません。規制庁の水野です。排気の話も同様ですね。
0:50:35	廃棄物にするものと、その後
0:50:39	試験で使ったものはどうするのか。
0:50:42	等もですね教えていただければと思います。次回、
0:50:45	その申請場面なんで、構いませんのでよろしくお願いいたします。
0:50:52	近江技師はSA解消いたしました。
0:51:10	減少分以上になります。
0:51:12	原子力規制庁セオ承知いたしました。
0:51:17	藤ほか原子力規制庁側から確認事項等ございますでしょうか。
0:51:22	このホンダですけど、特にないです。
0:51:28	印象規制庁不セオですが、承知いたしました。
0:51:33	都庁都市さんの特に各事項等、
0:51:39	ございませんでしょうか。
0:51:42	タツモトですありません。
0:51:45	原子力規制庁セオ建設いたしました。
0:51:51	原子力規制庁性です。江藤NDC
0:51:56	側から何か
0:52:00	確認事項等ございますでしょうか。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:52:11	MDCからは特にございません。
0:52:15	原子力規制庁セオでしょうといたします。それと本日のまとめに移らせておさんセオさんちょっと待ってもらって。はい。
0:52:23	まだあるでしょうけど、最後に、
0:52:26	小貫区間、規制庁の本田ですけど、いいですか。
0:52:33	NECではないです。
0:52:36	NDC沢野。
0:52:38	本規程も今ねちょうど修正されております。
0:52:46	組織変更とか、他の条文を追加しますっていうことで、
0:52:51	今回ねこのデブリの話を許可の方で取りたいっていう。
0:52:57	いうことなんですけど、
0:53:00	ちょっとうちのこちらの都合というかね審査のやりくりの話になってしまって申し訳ないんだけど。
0:53:07	事業者さんとしてはこれどちらが優先事項かなっていうのはあるんでしょうか。
0:53:25	院長は新居です。
0:53:26	すいません申請のタイミングを、あるんですが方案奇形今申請させていただいている保安規定の方を先行していただければと考えております。はい。
0:53:40	規制庁の問題ですありがとうございますNDCさんとしては保安規定の認可をすが、社内的には優先されるってことで理解しましたそうすると
0:53:52	今ちょっとウワダイさんもおっしゃりかけたけどその申請時期っていうのもタイミングっていうのもちょっとそれは、
0:53:59	今回はこの許可の方の申請のタイミングとか、
0:54:03	いつまでに許可欲しいっていうのをちょっとまだ、社内的にはいろんな、
0:54:09	保安規定との絡みではっきり気をおっしゃられることがなさそうな感じですか。
0:54:24	エヌ・ピー・シーの新井でございます。今回確認変更申請の件ということで、自衛行政相談させていただいたところでございます。今時期的に月ということで、
0:54:38	こちらの実際の資料の経理時期に関しましても、来年度早々といったところで、話がきておりますので、
0:54:48	ちょっとそれに間に合うようにといったところを考えると、来年度、第4社は、来年度の第1四半期、
0:54:57	その範囲内で許可をいただけたら幸いです。
0:55:05	ああ、
0:55:06	規制庁の方で希望としては来年の第1四半期、
0:55:12	中に許可をいただきたい、許可を希望するってことで、
0:55:18	と理解しました。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:55:19	ありがとうございました。
0:55:28	以上です。
0:55:31	原子力規制庁セオです。
0:55:33	ありがとうございます。それでは本日のまとめに移らせていただきたいと思います。
0:55:39	今後の申請、
0:55:43	ですね、申請した後の面談資料に記載していただく事項の確認となります。
0:55:55	課税等、1年度処方1ページ目になりますね。当間TMI通年上で減り、こちらの方ですねどこから受け入れ、
0:56:04	了解。
0:56:06	そういうことを、の面談資料の方で記載していただきたく存じます。
0:56:12	二つ目ですね。
0:56:19	二つの運動、1ページのモックアップ試験に関して、
0:56:25	具体的、
0:56:27	どうぞなこと。
0:56:30	来ないのかと。
0:56:32	いうことを記載していただきたく存じます。
0:56:37	次にですね都道また1ページ目の1F燃料デブリの汚染物についてですね、こちらについては具体的にどういったものであるかと、いうことを記載していただきたく存じます。
0:56:53	続いて2ページ目になりますね。
0:56:56	友田資料2ページ目のモックアップ試験もご存知紙とそれから見た燃料デブリ取扱技術の確立ですね、こちらについてどのような関係があるのかということをおぼ、
0:57:09	ご説明いただいたことを記載していただきたく存じます。
0:57:17	また続きまして同また2ページの、
0:57:23	KY燃料レベルを使用の場所ですね、こちらが1F燃料デブリの、取り扱う町岡野1F燃料デブリ取り扱いと、
0:57:32	同じ場所であるということをお、当面な仕様において記載していただきたく存じます。
0:57:41	続いて3ページ目になります。
0:57:44	米印の前書きの部分の以降の、
0:57:47	部分になりますね。こちらについては面談資料の方で詳しい、おぼ、
0:57:53	おっしゃっていただきました症例や表であつたりというものを通し用いて江藤委員よりご説明していただきたく存じますのでよろしくお願いいたします。へえ。
0:58:10	続いて5ページ文書の5ページになりますね。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:58:15	とPFI数燃料デブリの取り扱いのフロー物に関してなんですけれども、こちらもある時、次回の申請後の面談では、
0:58:24	取り扱いの中でですね、こちらについて
0:58:29	整理して、ご説明していただきたく存じます。
0:58:33	衛藤浅野さんにですね、F棟だけではなくて、F棟から構内輸送に関する流れと、それから内部での、
0:58:44	燃料デブリの流れについてもご説明していただきたく存じますので、よろしく願いいたします。でございその際にですね、
0:58:54	購買層をする際の運搬容器の説明であったり、後々、今回の取り扱い燃料デブリ取扱物の廃棄物であったりの廃棄物についても、ご説明していただきたいと存じますので、よろしく願いいたします。
0:59:13	以上となります。
0:59:15	原子力規制庁、伊勢です。NDCさんから確認事項等について、何かございますでしょうか。
0:59:26	NTCは来月特にございませぬ。
0:59:32	印象規制庁様です。ありがとうございます。
0:59:35	それでは
0:59:36	本日の面談について本日は本日は行政相談の方を終了させていただきたく存じます。本日はありがとうございました。
0:59:46	はい、ありがとうございました。ありがとうございました。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。